

平成27年5月23日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp



補習校だより

平成27年度 第7号

朝読書・読み聞かせ

先週は朝読書を行いました。子ども達の様子はどうかと全クラスを見に行きましたが、みな熱心に読書にふけていました。

「朝読書」は読書の習慣を付けることが一番の目的だと思います。読書をすることの面白さ、楽しみや喜びを体験させることは大事なことです。海外に暮らす子ども達にとって、読書は更に意味のあることだと思います。文字を目で追うことにより日本語に触れ、文章に書かれている情景や気持ちを日本語で考えることにより、想像したり思いをはせたりする。この積み重ねが、日本語の良さに気付くきっかけになるのだと思います。

また、クラスで朝読書を続けていると全体の雰囲気落ち着き、スムーズに学習をスタートさせることができる効用もあります。ゲームに依存することの多い現代っ子には特に、心を落ち着かせる時間が必要かもしれません。

低学年では、保護者の方による「読み聞かせ」を行っていただいています。保護者朝礼の中でもお話しさせていただきましたが、高学年の子どもでも、読み手の「語り」に引き込まれ、挿絵に見入ってしまいます。これが低学年であればなおさらです。「読み聞かせ」は、上述した想像力や言語能力が高まり、感情も豊かになると言われていますが、写真でご覧になればお分かりのように子ども達の視線が、じいっと一方を向いています。こんな時間を、毎日でも作ってあげたいところです。ご家庭でも読書の時間（読み聞かせの時間）を作って頂けたら、と思います。

「読み聞かせ」をしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

